

ま ち

愛の田園だより

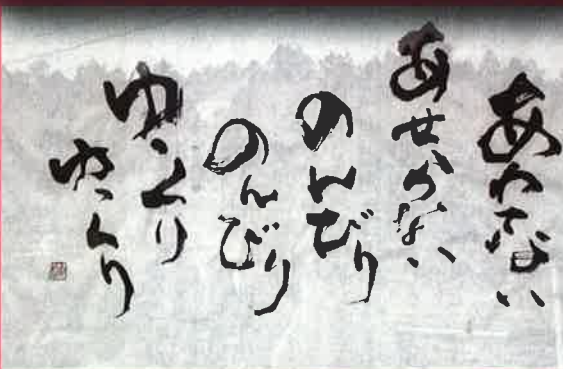
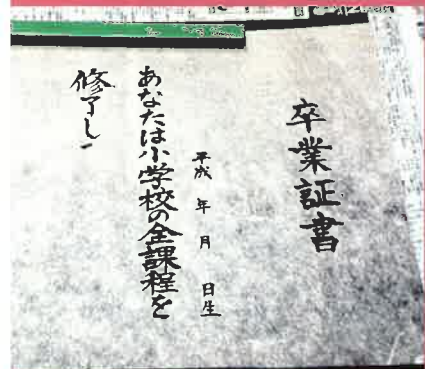
手作りの卒業証書

お役に立てて
うれしいです!!



上中野町の西澤正子さんは愛東北小学校の卒業証書を10年程前から書き始められました。「子ども達の手作りの卒業証書に私も緊張します。一枚ずつ厚みや感触が違うので難しいです。」ある時保護者の方が来られて「卒業証書を書いてもらってありがとうございます。」とお礼を言いに来てくださった時は本当にうれしかったです。「私もお役に立ててうれしい」との思いで、毎年卒業証書を書いていきます。
また毎週土曜日は習字教室もしていますのでお気軽にお越しください。

No.24
元気なまちづくり情報誌
2015. 3



はじまりました

地域につくられた **学校応援団**

— 愛東北小に学校支援地域本部 —



大きく変化する
教育環境



学校では、これまでも地域のボランティアやPTAのみなさんの協力を得ながら、様々な教育活動が行われてきました。しかし、この活動を更に進めようとする動きが、全国的に展開されています。市内でもすでに取り組みられているところが数カ所あり、愛東地区でも昨年七月から愛東北小学校で始まりました。

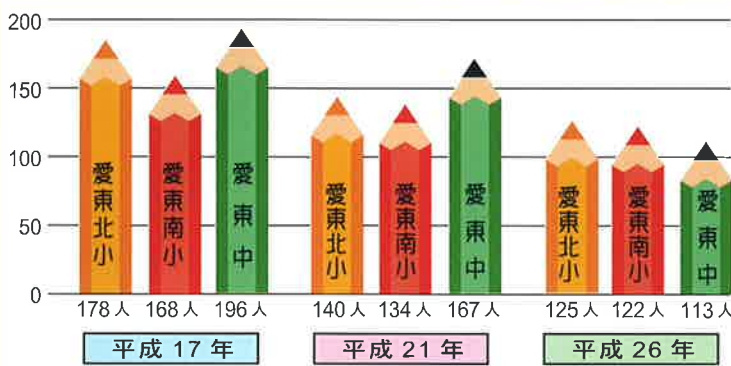


表 1

その背景の一つは、社会がますます複雑多様化し、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化していることです。変化の一例が、児童生徒数です。【表1】グラフが示すように、児童生徒数が減少する一方で、家庭や地域の教育力が低下しているのも事実です。内にも外にもいろいろなおことが相まって、学校が様々な課題を抱え、過剰な役割を求められているのが今の状態です。

地域の力を学校に



そこで、これからの教育は学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校・家庭・地域の連携協力の下で進めることが重要となっていきます。これを具体的に進める仕組みが、「地域につくられた学校応援団（『学校支援地域本部』）」と「地域コーディネーター」の設置です。コーディネーターは、学校から支援や協力の依頼を受けて、具体的な学校支援に結びつける役割を持ちます。そして学校側にも、この取り組みの窓口になる先生が決めます。今回の場合は、地域との連絡・調整を行うコーディネーターは百済寺本町の山本一博さん、学校側の窓口と本部長は野瀬校長先生です。（お二人の胸の内は…）

具体的支援例



広く見られる支援には、【表2】のようなものがあります。また、今回の仕組みで実施された例が、四年生の社会科授業「地域の発展に尽くした人々」です。

四年生担任の山田先生は山本コーディネーターに、副読本にある「くだものいっばいの愛東地区」をテーマに学習したいと伝えられました。



▲1年生に、コマ回しの秘伝を教授して下さる「落のとう」のみなさん

あわせて、ここに至るまでの道のりを、授業で話してくださるゲストティーチャーを、地域の方から紹介してほしいと頼まりました。

そして昨年十二月十一日、愛東コミュニティセンター館長村山邦博さんをゲストに迎えて授業が行われました。マーガレットステーションで販売されている野菜や、果物を詰める箱を手に取りながらの授業は、子どもたちにも山田先生にも、非常に好評を得ました。その影には、マーガレットステーションの藤関館長の援助もありました。

学習支援	田んぼの子・戦争体験・昔の遊び等のゲストティーチャー
部活動支援	スポーツ技術の向上のため臨時コーチ
環境整備	運動場の周辺整備・前庭の剪定作業等
子どもの安全確保	見守隊等
学校行事支援	運動会準備やマラソン大会交通立ち番等



▲4年生社会科で、白菜片手に「くだものいっぱい愛東地区への道のり」の授業をされるゲストティーチャーの村山邦博さん

具体的支援例

愛東地区では、すでに数々の学校支援が地域のボランティアの方によって行われています。これを組織化し、さらに発展させることも学校応援団の役割です。

一方、地域の方々の支援によって、子どもたちへの教育がより充実するだけではありません。支援に携わっていただくみなさんには、学校支援活動を通じて生涯学習の実践・自己実現・生きがいづくりにつなげていただくことができます。さらに、い

ともかくにも、先生方の要望を把握し、子どもたちの学習に役立つよう頑張ろうと思います。すでに支援して下さっている方はもちろんのこと、地域のみなさんご参加なしに進めることはできません。どうか子どもたちのために、ご協力をよろしく願います。

(山本)



ろいろな活動が学校で展開されるなかで、学校を核とした地域の絆が強化され、地域の教育力向上につながることも期待されています。

現時点では愛東北小学校地域本部ですが、愛東北小学校だけにこだわらず、可能な限り愛東南小学校や愛東中学校、幼稚園も視野に臨機応変に支援が進められます。今後、学校からいろいろな支援が求められると思いますが、地域のみなさんのご協力をよろしく願います。



愛東地区でも、なんとか学校支援地域本部を立ち上げることができました。しかし地域本部の役割は、地域コーディネーターさん一人で達成できるものではありません。地域のみなさんのご協力が不可欠です。愛東北小学校に限らず愛東地区には、地域のみなさんによる学校支援の歴史と実績があります。これを基礎に、さらなるご支援をいただき、次代を担うすばらしい子どもたちに育ってくださるよう努力していきたいと思えます。

(野瀬)

学校支援地域本部

学校応援団

これまでのボランティア活動

→更なる発展と組織化

より効果的な学校支援

学校の求めと、地域の力のマッチング

新たに必要とされる支援と、その提供

学校応援団(地域支援本部)の役割

お味噌の仕込み体験を
行ないました☆

行ないました☆



うわ〜、もちもち！

愛のまちエコ倶楽部では、豊かな自然あふれる愛東で農業の楽しさを知ってもらおうと1年を通じた農業体験プログラム「田舎もん体験」を実施しています。

その一つ『一からの味噌づくり体験』では、6月の大豆の種まきから土寄せ、収穫、脱穀、選別、仕込みを8か月にわたって体験します。今年度は市内を中心に県内外から16組が参加されました。

始まりは、6月の種まき



きなこ♪きなこ♪



お鍋の火加減は、さだ子さんにしか分かりません(^-^)/

今年度はファミリーでの参加が多く、子どもたちも大活躍☆「ここで作るお味噌が本場においしくてね〜」というリピーターさんも初めての方もニコニコ（笑）。賑やかな雰囲気の中、みんなで協力して味噌仕込みを行いました。今回仕込んだお味噌がおいしく食べられるのは10月。待ち遠しい限りです。

特大しめ縄 五穀豊穡を祈願して

北海道
愛別町から



12月30日、愛別神社で毎年恒例の特
大しめ縄が奉納されました。

1965年から毎年行われている恒
例行事で、「愛別神社しめ縄会」会員11
名が2か月をかけて編み、長さ約8m、
重さ約700kg、太さ最大約1mの特
大しめ縄が鳥居につけられました。

会長の松浦哲さんは、「今年のしめ縄
はいい出来だ。五穀豊穡を祈
願して作りました。」と話し
ていました。

特大しめ縄は、今年の6月
まで飾られる予定です。

今月のお買得券

必ず割引券を切り取ってご持参ください

3/10(火)

お一人様
1回に限る

1,000円以上の方に
アイランドカード
2,000円分のポイント
をプレゼント!!

3/24(火)

お一人様
1回に限る

1,000円以上の方に
アイランドカード
2,000円分のポイント
をプレゼント!!

うおのぶ

地域の皆様と歩む
★全日食チェーン★

全日食チェーン

うおのぶ



アットホームなお店を
目指して頑張ります!

お買い得情報

●毎週木曜日●

手づくりカレーの日

10:00 ~ 13:00

ごはん 200g → 240円

250g → 290円

300g → 340円

安い!
うまい!

カレーの量は
あなたの好きなだけ!

スキー&スノーボードツアー2015

あいとうスポーツクラブ

2月7日(土) 快晴<奥伊吹スキー場>

毎年大人気のこのツアー。眩しいゲレンデを前にドキドキする59人の参加者。汗だくになって滑りました。参加した子どもは「上手に楽しく教えて下さったので上達しました。来年も参加したいです。」指導者の皆さん、来年もよろしくお願い致します。



2015

愛のまち交流プロジェクト活動

1月28日バレンタイン用チョコレートの発送準備をしました。チョコレートのプレゼントは愛東町時代に「愛のつく町」に発送したのがきっかけで、北海道愛別町との交流も今年で27年目を迎えます。



気持ちを
こめて・・・
ありがとう

今年は温かみのあるピンク色のカードで、70枚用意しました。1枚1枚手書きでメッセージを書き、一粒のチョコレートとともに愛を送ります。



命のバトン標語(佳作賞)

安心をしっかりと保存冷蔵庫

中嶋源二さん

<業種/調剤薬局>

受付・調剤補助
事務スタッフ募集

長期パート・アルバイト募集中! 週2~3回の勤務可。お時間も応相談。

【資格】18~40歳位まで(要普免・パソコン使用できる方)

【給与】**800円**~(見習期間あり)

【時間】(月~金曜日) 8:30~19:00の間で応相談

(土曜日) 9:00~13:00の間で応相談

【待遇】制服貸与

☎0749-46-0100(担当/小島)

かぎや薬局愛東

東近江市妹町171-1

電話連絡の上、履歴書(写真付)をご持参ください



あいとうコミュニティセンターのブログを発信中です

愛東地区内の出来事のお知らせや風景を紹介しています。右のQRコードを読み込んでくださいね。



コミュニティセンターからのお知らせ放送が 録音 できて いつでも聞けます



このボタンを押して「緑色」にすれば、自治会の放送もコミュニティセンターからの放送も自動的に録音でき、あとで聞けます。是非、ご活用下さい。

いきいき子ども塾

なが〜い巻き寿司に挑戦!



なんと
12メートル!!

▶前日から具材の仕込みをしていただき、当日は10組22人の親子の参加と5人のボランティアさんが協力してくれました。愛東で作られた野菜を使い、たくさんの具材を目の前に親子はドキドキワクワク!

具材をのせて巻く時が一番緊張するところ。「せ〜の」の掛け声に合わせてぐるっと巻けたと同時に大歓声でし



試食タイム中

こんにちは! あいとうとしょかんです

三寒四温で少しずつ近づきつつある春! 待ち遠しいですね。今月は、1月に開催した図書館のもよおしの様子をご紹介します。

1/11
(日)

新春 お琴のしらべ



こんなに間近で演奏していただきました!

古田社中のみなさんによるお琴の演奏会を開催しました。「お正月」など童謡・唱歌の演奏のほか、演奏体験やお琴の伴奏で歌ったりお琴の豆知識を教えていただき、参加して下さった皆さんは優美な音色を楽しむとともにお琴を身近に感じる事ができるすてきなひと時を過ごしました。

←体験コーナーでは、「さくら」をレッスン!



1/18
(日)

箱型凧をつくらう!



いつも親子に人気のとしょかんわくわくサイエンス。今回はインフルエンザや風邪で残念ながら参加できなかった方がたくさんいましたが、参加してくれた皆さんで高さ80cmもの立体の凧を作りました。

親子で協力し合って完成した凧は、全員が見事に揚げる事ができ歓声が上がりました。

お問い合わせ・本のご予約は・・・愛東図書館 Tel.0749-46-2266 IPO505-801-2266

27年度春からの講座・教室は4月号でお知らせいたします

26年度講座・教室
PHOTO GALLERY



パソコン裏ワザ教室



コミュニティカフェ「ぐるっぺ」



あたまいきいき音読教室



リトミック教室



スクラップブッキング教室



うたごえ広場



簡単手作り絵本教室



ハーブボールヨガ教室



お出かけ講座



ほがらか学級



夏休み宿題教室



クリスマスディナー講座

掲載写真はほんの一部です。

短歌

東近江文学会 愛東

吾と歳の変はらぬ老いが早開きの
田に遅くまで動くが見ゆる

松本光郎



明日帰ると子よりのメールに好き
なもの作っておこうとレシビ取り出
す

中西初江

菩提寺の彼岸会知らせる鐘の音を
四料離れしわが里に聞く

榎並太一郎

※短歌の楽しさを味わいません
か。代表・松本光郎 46-0089

俳句

『あいとう菜花の会』

いとほしむやうに捨て置く古曆

脇坂凡遊

髪結ひて着物ちらほら初芝居

田中タミ子

積雪になぜかほつとし本を読む

奥村まさよ

※一緒に俳句で遊びませんか。

毎月一回コミュニティセンターで開
催しています。

連絡先 0505-801-1712 植田茂太郎



3月 教室・講座・スポーツ大会等の予定



実施日	行事名	場所
4日(水)	赤ちゃん広場(10:00~11:00)	愛東支所つどいの広場
5日(木)	人権講座「人種隔離バスへの抵抗」(ビデオ鑑賞)	愛東コミュニティセンター2階研修室
7日(土)	歴史講座⑩最終回	愛東コミュニティセンター
10日(火)	コミュニティセンターカフェ「ぐるっぺ」の日 ☕ ¥300(コーヒー・ケーキ付)※飲物お替り自由	愛東コミュニティセンター
11日(水)	愛東中学校卒業式	愛東中学校
13日(金)	コミュニティセンター運営委員会	愛東コミュニティセンター
17日(火)	愛東南幼稚園・北幼稚園卒園式	各幼稚園
19日(木)	愛東南小学校・北小学校卒業式	各小学校
19日(木)	おはなし広場	愛東支所つどいの広場
28日(土)	かすが保育園卒園式	かすが保育園

※掲載以外の定例活動等は順の放送でお知らせしています。



ひな祭り

☆ひな祭りの起源は、季節の節目や変わり目に災難や厄から身を守り、よりよい幕開けを願うための節句が始まりとされています。日本には数多くの伝統行事がありますが、ひな祭りについて詳しく知る機会を得てみませんか？

☆編集後記☆

「山陰のあの垂れ込めた冬の雲がいやで、若い時に大阪へ出てきました。そして滋賀へ移ってきたのですが、こちらはいいところですね」

「私は鹿児島。仕事の縁でこちらに住んで48年、こちらは郷里と比べるととても寒くて・・・でも、いいところです」

どちらもこの辺を気に入っていただく言葉をおっしゃっていただいて「そうですか？私なんか、あまりわからへんけど・・・」と会話を交わしてしまいます。遠くから来られた人も私のように一歩も愛東から出たことのない者にとっても「住めば都」のことわざはすっぽりあてはまります。

そんなことから思い出すのは、終戦から今年で70年にちなんだ話です。住みなれたところを離れて戦地へ向われた方の望郷の想いはいかばかりであったか。特に、父親から聞かされた話がい出されます。

岐阜県の各務原かみかみはらの部隊で教練を受け、南方の戦地に向かうことになり、夜行列車に乗り東海道線を下ったといいます。そのとき、稲枝付近から東を見ると、遠くにぼんやり浮かんだ見慣れたふるさとの山の姿が・・・あの麓には両親や、兄弟が暮らしている・・・最後の文章は私の想像ですが、その時は、軍事教練でもっと昂揚した精神状態に置かれ、そんなセンチメンタルなことは思い浮かべなかったかもしれません。

殺伐としたニュースが流れる今日です。「平和」は一瞬にして崩壊する面を持ち合わせています。

(館長)

あいとう診療所だより



マスクの正しいつけ方

大気が乾燥するこの季節には、インフルエンザやノロなどのウイルス感染症が流行します。

体調を整えることが一番大切ですが、手洗いやマスクも重要な予防法です。



★マスクには正しいつけ方があります。

- ①鼻にしっかり固定するために、ワイヤーが入っている方を上向きにする
 - ②菌やほこりがたまらないように、ギャザーを下向きにする
- マスクを正しく付けて、ウイルス感染症にかからないようにしましょう。

あいとう診療所 0749-46-8030

IP 0505-801-8030

